

海外派遣留学生
留学報告書

留学全体を振り返り、勉学・生活の両面について具体的にご記入ください。

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:15

・科目名:A1/1 February intensive course German on campus (for beginners)

時間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時～12時15分	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

人数:15人(韓国6、日本3、ウクライナ2、ポーランド2、ポルトガル1、メキシコ1)

先生:Ursula Reitner

宿題:よく出る

使用教材:Schritte Plus Neu 1 Österreich (€ 20.60)

※1月上旬に、テスト(オンライン)と面接(zoom)を受け、数日後に、クラス決定のメールが届きました。

メール内に、クラス名、担当の先生、教室の場所と購入すべき教科書が記載されています。教科書は、ウィーン大学校舎内本屋で購入しました。

※ウィーン大学校舎内本屋は、クレジットカード使用可能。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

観光をととてもよく頑張りました。

※宮殿や美術館に入場するためには、入場券が必要です。

そして、学生料金の入場券を購入するためには、Student IDを見せなければなりません。

しかし、ウィーン大学の入学許可証とパスポートでどうにかになりました。

※マスターカードとVISAは、ナッシュマルクトを除き、使用することができました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

オーストリアは物価が高く、ルームメイトと週4日自炊をしていた為、スーパーマーケットをよく利用しました(高いSPAR>BILLA>HOFFR安い)。

海外派遣留学生
留学報告書

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋1人で使用

様子: シェアルーム (キッチン、シャワールーム、トイレ)。鍵付き各個室あり。

綺麗で、明るかったです。

※バスタブ、**ドライヤー**、洗剤、変換プラグ、タオル、室内履き、金庫、アメニティ等は、ありません。

※食器、(ピーラーを除く) 調理器具、布団カバー等の寝具、ハンガー (数本)、Wi-Fi は、あります。

※洗濯機と乾燥機は、地下一階にあり、予約制です。臭いです。有料(約€ 3.0)電子決済です。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● **楽しかったこと:**

たくさんありますが……

「いずれチップ超えられる？」(Is the chip included?) が通じたことです。

● **苦労したこと:**

① キャリーケースを壊されたこと

ウィーン国際空港で、ボロボロになったキャリーケースと対面。

とても悲しかったです。

エミレーツ航空のカウンターにて、「スーツケースを壊された。弁償しろ。」と訴えました。

無料で新しいスーツケースが貰えて、少し気分が晴れました。

渡航前、スーツケースの写真を隈なく撮影することをお勧めします。

預けた荷物が壊された場合、必ず荷物受取所の外に出ないように気をつけてください。

② クレジットカード会社にカードを止められたこと

予めクレジットカード会社に海外に行くことを伝えておいた方がいいです。

カード会社に連絡をして、一日で復活しました。

③ ザルツブルクカード

ザルツブルクの駅、ホテル、観光案内所やスマートフォン等で、電車やバス等の交通機関や一部施設を割引又は無料で利用できる

ザルツブルクカード(€ 27) を購入することができます。

しかし、カードを落とした場合、再発行はできません。

また、買い直さなければなりません。

再度、購入しました…… (レジで悲しそうな顔をすると割引はしてくださいました)。

海外派遣留学生
留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

生活をする上で、必要な言葉は覚えることができます。

例えば、Getrennt, bitte! (別会計で) 等

また、聞き逃してはならない情報 (金額や公共交通機関のアナウンス等) に、常に注意を払っているので、リスニング力は向上します。

2) 専門知識の向上:

たった三週間では、専門知識の向上を感じることはできませんでした。

しかし、will と möchte の使い分け等日本語にはないドイツ語の表現の難しさを感じることはできました。

3) 自己成長など

異国語しか通じない環境で、三週間生活をするという貴重な経験ができたなと思います。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします!

頑張ってください!!

※エミレーツ航空の預入荷物は、30 kgまで。また、手荷物は7 kgまででした。

これを超えてしまうとエクストラチャージを請求されます。気をつけてください。

※カードの上限額をあげることと、現金 (€) を持っていくことを忘れないで下さい。

※使えるカードの種類が、日本と異なります。ご確認ください。

※日曜日は、スーパーマーケット等のお店は閉まっています。

※とても寒いです。ヒートテック等の防寒着を忘れないで下さい。個人的に最も活躍した防寒アイテムは、カイロとマフラーでした。

※チップ文化があります。おつりが返って来ないこともあります。

※ウィーンのオペラ座のチケットは、公式ホームページから購入可能です。最安値は、€ 14 です。また立見席のチケットは、当日並んで購入することができます。

※免税手続は免税品を預入荷物に入れた場合と手荷物に入れた場合で異なります。ご確認ください。

日本から持って行って個人的に良かったものは、

薬・ヒートテック・洗濯洗剤・シャンプー類・ドライヤー・醤油・米・インスタントスープ・グローバル Wi-Fi のポケット Wi-Fi です。

海外派遣留学生
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

1€=144 円とする。小数点以下切り捨て。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	300,000 円 (11/18) 190,000 円 (1/16)
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	【教材費】€20,60 2971 円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	【食費】€331 自炊(お菓子含む)€89 外食€242 ・カフェ(7回)€111 ・学食(2食)€12 ・レストラン(10食)(ファーストフード含む)€119 【交通費】€55 ・空港まで€3.80 ・定期€51.00 【洗濯費】€0 【合計】55,709 円
現地からの奨学金がある場合	0円
お土産代や個人的な買い物	【お土産】€1,022 ・友人お土産€58 ・ザッハトルテ€107 ・アウトレット€412+€21 ・私用お土産€424 ・オペラ 【その他】€63 雑費€43 スケート€20 【合計】€1,085 156,240 円
その他(観光)	【ザルツブルク旅費】€189 ・交通費€160 ・外食€29 【入場料】€92 ・美術史美術館€15 ・カールス教会€5 ・ベルヴェデーレ宮殿€18 ・オーストリア国立図書館€7.50 ・アルベルティーナ美術館€14.90 ・シェーンブルン宮殿€18 ・オペラ座€14 【合計】€281

海外派遣留学生
留学報告書

	40,464 円
留学に関する費用の総額	745,820 円 (現地 255,820 円)

現金は、73,618 円 (€ 500) 持っていきました。

残金は、8,027 円 (€ 27,49 と Tax)

クレジットカード使用額 184,559 円

※言い訳ですが、個人的な買い物 117,201 円 (アウトレットとプチポワンとスワロフスキー) がなかったら、現地使用額 138,620 円です。

※免税は含まれていますが、チップは含まれていません。

※換算レートによって、金額の辻褄があっておりません。

※実は節約しました。

[10]ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。(複数枚可)

※寮や授業、ホームステイ先など、なるべくご自身が映っている写真をお願いします！



美術史美術館

海外派遣留学生
留学報告書



ウィーン国立歌劇場